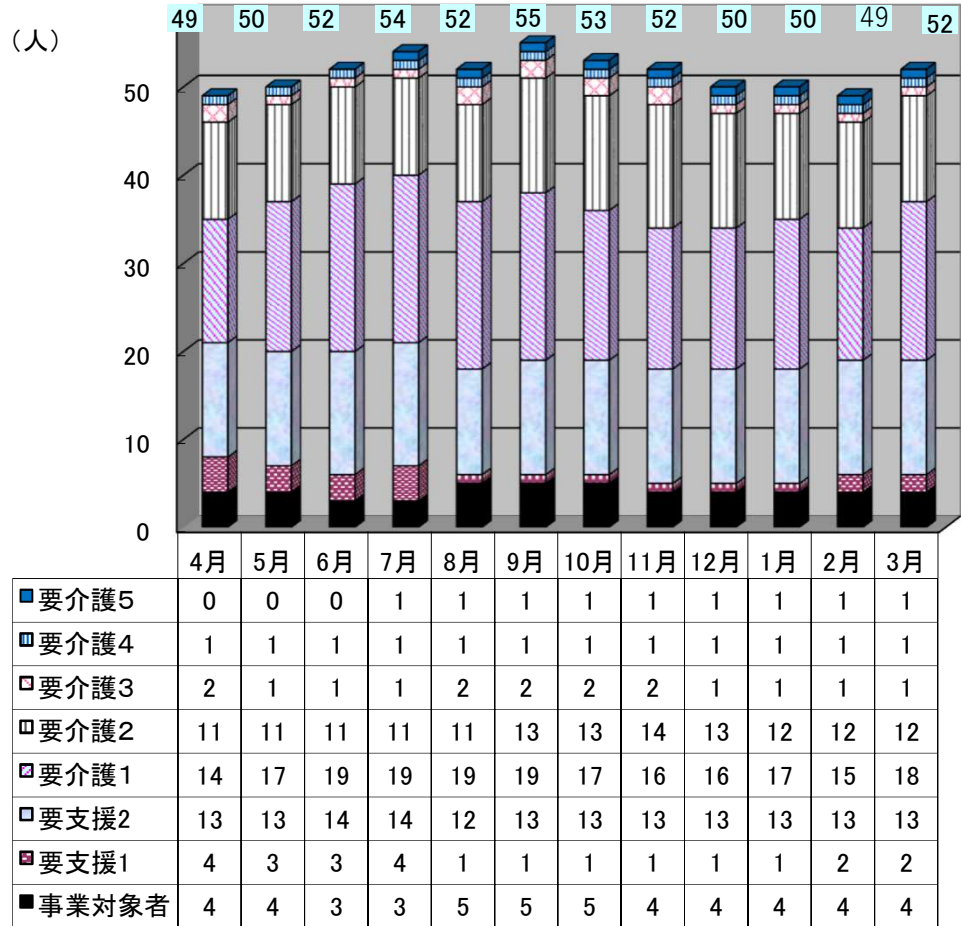


# 令和5年度 事業報告書

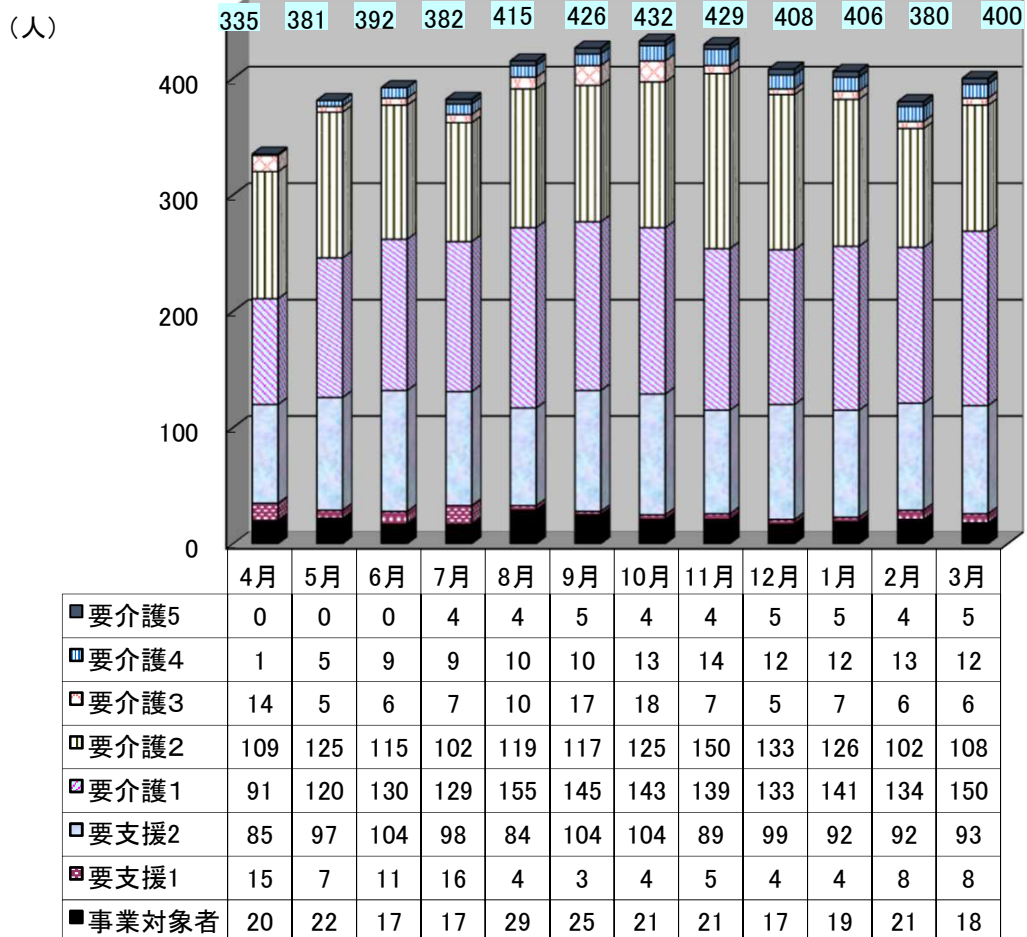
デイサービスセンターたき

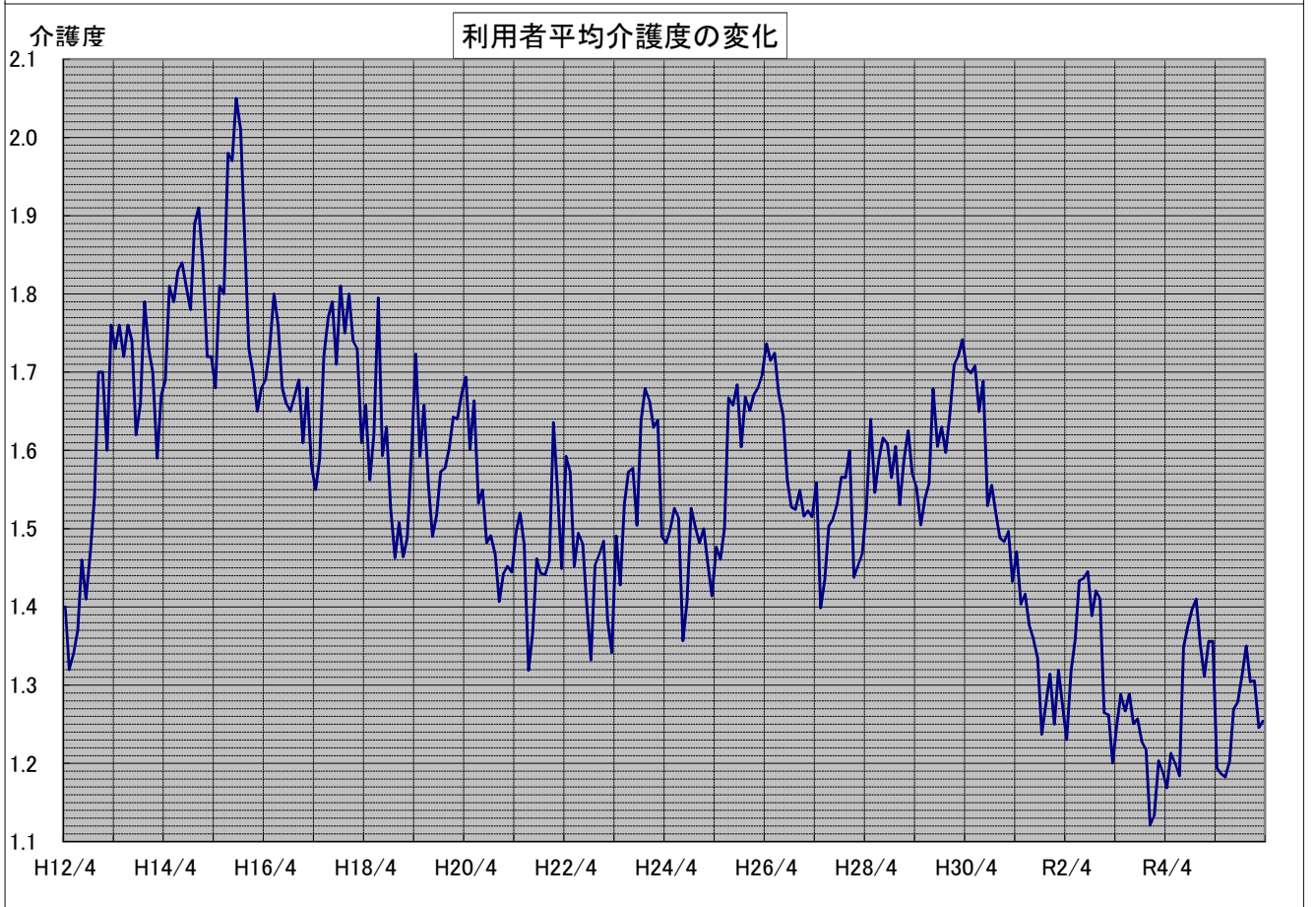
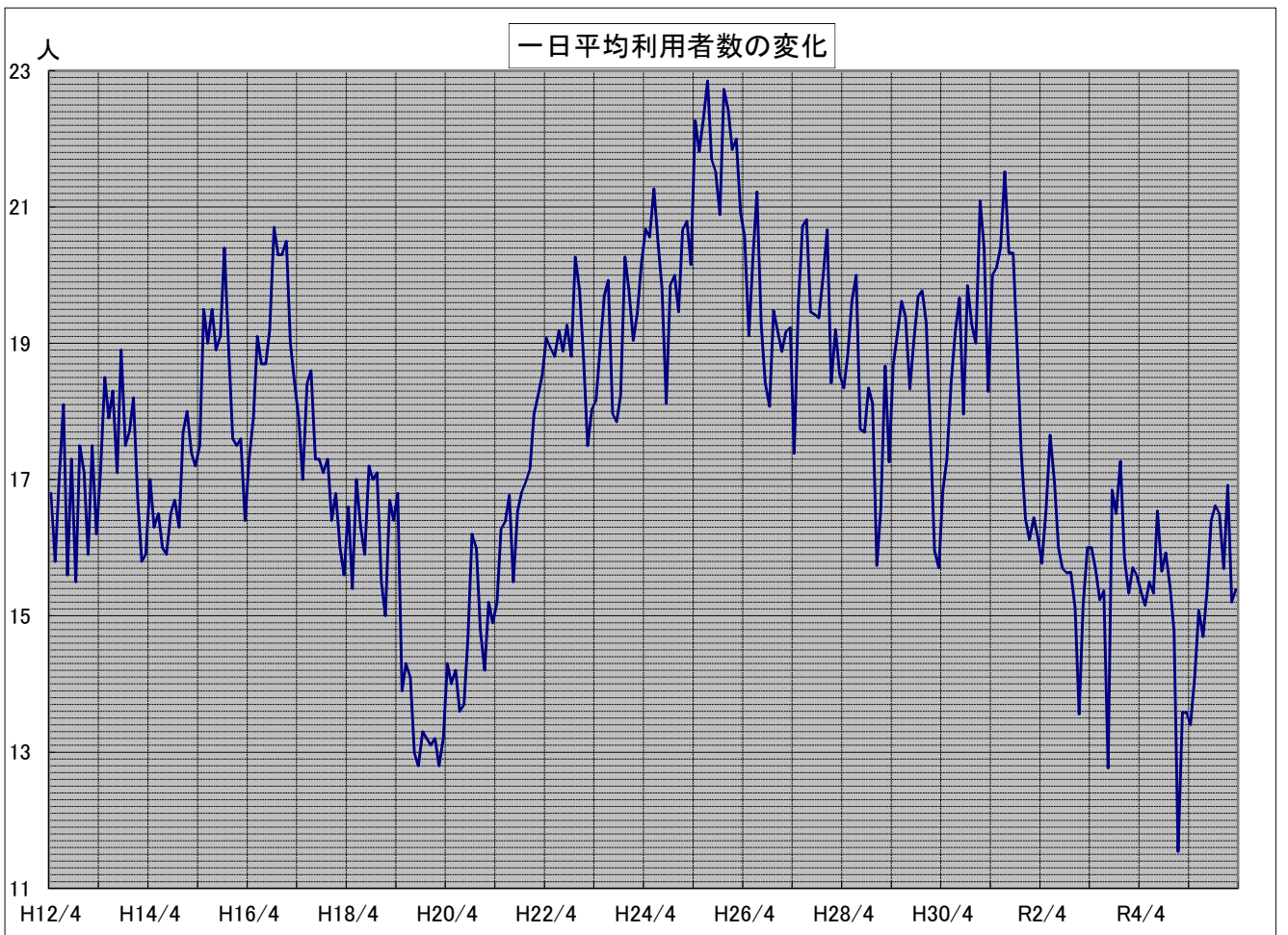


介護度別利用者数



介護度別延利用者数





## 令和5年度 事業報告

(目標達成状況、苦情・要望、地域との連携、ボランティア、情報公表)

### ●今年度重点目標の達成状況

重点目標	達成状況
① 利用者の状態に合わせたケアを充実し、ひとりひとりの声に耳を傾け、本人の思いを尊重しながら自立意欲を引き出せるような支援を行ってく。	利用者の自立支援のために、活動等、利用者とともに考え、実施することができた。機能面の維持はもちろんだが、意欲向上に向けても声掛けや促しを努力した。今後は、その幅を広げ、クラブ活動や生きがい活動などに繋げられるように、していきたい。
② 「ここは楽しい」言っていただけのような場所や「また来たい」と思ってもらえる行事を提供していけるよう創意工夫に努めていく。	職員間で創意工夫をしながら活動、行事の取り組みを行ってきた。行事毎の活動、また日々のアクティビティといきいきとした表情が見られた。利用者からは「ここに来ることが楽しみです。」との声も聞かれた。
③ 感染症対策を行う中でできる限りの予防に努めながら、利用者の日々の変化に気付いていけるよう職員間や家族・他機関との連携をとっていく。	来所時のバイタルチェック、日々の様子観察を職員間で徹底して行い、利用者の状態変化への対応も十分に行っていた。来年度も継続して行う。記録用紙の変更、手帳を有効活用することにより、自宅での様子も聞かれ、連携もとれていた。利用者家族からは、デイサービスでの様子が細かく記載されており、良いと聞かれた。

### ●苦情解決、要望・相談等

①苦情解決実施要領に基づいて解決した苦情 …なし
②その他の苦情、相談・要望等…なし

### ●実習・研修・施設見学等の受け入れ

依頼先	受入予定期間	人数	内容	受入状況
出雲西高等学校	10/17～19 (3日間)	2～3名	施設実習(2年)	新型コロナウイルス感染症蔓延のため中止

### ●ボランティア等

『社会福祉法人多伎の郷 新型コロナウイルス感染症の基本対応』に沿って、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和4年度は全てのボランティアの受け入れを中止した。

### ●情報公表等

<ul style="list-style-type: none"> <li>・「介護サービス情報公表システム(厚生労働省HP・県HP)」による介護サービス情報の公表</li> <li>・多伎の郷機関誌の発行…2回</li> <li>・多伎の郷ホームページによる情報公表</li> </ul>
--

### ●保険者へ報告した事故について…なし

## 令和5年度 事業報告(行事、研修、自己評価)

### ◎ 行事・活動状況

行事・活動名	実施日	実施場所	参加利用者	備考
しょうぶ見学・ドライブ	6月 6/12(月)～6/17(土)	大社方面	89名	
夏祭り	8月 8/21(月)～8/26(土)	デイサービスセンターたき	90名	
敬老会	9月 9/18(月)～9/23(土)	デイサービスセンターたき	99名	
紅葉見学	11月 11/6(月)～11/11(土)	わかあゆの里、佐田方面	102名	
クリスマス会	12月 12/18(月)～12/23(土)	デイサービスセンターたき	94名	
新年会	1月 1/22(月)～1/27(土)	デイサービスセンターたき	97名	
節分	2月 2/5(月)～2/10(土)	デイサービスセンターたき	89名	
消防避難訓練	8月 8/3(火)	※社協と合同訓練、職員の体制整わず、未実施。		
	3月 3/21(木)	参加者:利用者17名、職員5名 ※潮風苑と合同訓練		

※事業計画で掲げていた上記以外の行事(遠足、買い物ツアー、新年会)は新型コロナウイルス感染症蔓延防止のため、中止した。また、行事の際、来ていただいていたボランティアや演芸グループ(伊勢大神楽、俵歌謡グループ)の来所依頼、学童交流も中止した。

### ◎ 研修

法人・事業	実施月	研修会名	講師等	参加職種	参加人数	日数
所内研修	9月	新人職員研修、利用契約・重要事項説明研修	所長	介護職員(生活相談員兼務)	1名	1日
外部研修	実施月	研修会名	開催者/場所		参加職種及び人数	日数
	6月	安全運転管理者等講習会	県安全運転管理者協会/出雲		主任	1日
	12月	認知症介護基礎研修	認知症介護研究・研修仙台センター(eラーニング)		介護職員1名	1日

### ◎ 通所介護サービス評価基準 サービス評価一覧表 〈 令和6年2月19日職員会議にて作成 〉

#### ● サービス評価項目(一覧表)【凡例】

評価結果	○:実施できている △:実施できているが不十分 ×:実施できていない				
改善の必要性	a:既に着手している	b:早急(本年度中)	c:来年度以降に改善に着手	d:改善の必要性と実現可能性の検討に着手	e:当面、改善に着手しない

#### ● △又は×の評価項目 ※NOが太字下線付きの項目は基本項目。

NO	評価基準の具体的内容	評価結果	改善の必要性
16	利用時間の延長等の対応ができる体制ですか。	—	e
17	日曜日、その他の休日に対応できる体制ですか。	△	e
20	生きがい対応型デイサービス事業に取り組んでいますか。	—	e
21	身体障害者も対象に含めた相互利用事業に取り組んでいますか。	—	e
59	第三者評価を積極的に受け入れて、必要な業務改善を行っていますか。	×	e

※ 法人・事業所として実施の考えのない項目の評価結果については(×)ではなく、(—)で記載。

	評価結果				改善の必要性				
	○	△	×	—	a	b	c	d	e
令和3年度	85	2	1	3	0	0	0	0	6
令和4年度	85	2	1	3	0	0	0	0	6
令和5年度	86	1	1	3	0	0	0	0	5

※評価結果‘△’+‘×’+‘—’=改善の必要性項目の総数